

平成 21 年 10 月 30 日

各位

会社名	株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
代表者氏名	代表取締役社長 小澤洋介 (コード番号：7774 NEO)
本店所在地	愛知県蒲郡市三谷北通6丁目209番地の1
問合せ先	取締役経営管理部長 大林正人
電話番号	0533-66-2020 (代表)

株式会社セルシードとの「共同研究開発基本契約」締結のお知らせ

10月30日、株式会社セルシード（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：長谷川幸雄、以下「セルシード」という）と株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング（愛知県蒲郡市、代表取締役社長：小澤洋介）は、細胞シート工学^(注)を含む新技術を活用した次世代再生医療製品を共同開発することについて「共同研究開発基本契約」を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【経緯】

セルシードは、同社が保有する細胞シート工学の技術・ノウハウを基盤として、再生医療製品及び関連製品の開発・販売を主な事業としております。同社は現在、フランスにて細胞シート工学を用いた再生角膜の開発を進めており、欧州での事業展開を積極的に進めております。

一方、当社はメーカー型のバイオベンチャーであり、日本初の再生医療製品である自家培養表皮ジェイス[®]の製造販売承認を取得し、平成21年1月より保険適用を受けました。さらに自家培養軟骨（平成21年8月に製造販売承認申請を提出）、自家培養角膜上皮の開発も進めております。

セルシードと当社は、ともに再生医療の実用化・産業化を通じて患者さまの健康及びQOL（生活の質）向上に資することを願っております。両社は、それぞれがこれまで培ってきた技術・ノウハウを集結させ協働することにより、我が国のみならず全世界における再生医療の普及をさらに加速できると考え、本基本契約締結に至りました。

【共同研究開発基本契約の内容】

- セルシードと当社は、両社が保有する技術及びノウハウを活用し、次世代再生医療製品及びサービスならびにビジネスモデルを共同開発する。
- 本基本契約に基づいてセルシードと当社が共同で取り組む研究開発テーマは、両社合意の上で別途個別共同研究開発契約をもって定める。
- 本基本契約の有効期間は、契約締結日から3年間とする。

【株式会社セルシードの概要】

商 号	株式会社セルシード		
本 店 所 在 地	東京都新宿区若松町 33-8 アール・ビル新宿 1F		
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 長谷川 幸雄		
事 業 内 容	再生医療事業、再生医療支援事業		
資 本 金	21 億 1,305 万 2,000 円		
設 立 年 月 日	平成 13 年 5 月 9 日		
大株主及び持ち株比率	株式会社ジャフコ	19.82%	
	アント・キャピタル・パートナーズ株式会社	7.84%	
	株式会社ファストトラックイニシアティブ	7.58%	
	三菱UFJキャピタル株式会社	6.35%	
	安田企業投資株式会社	5.33%	
	大和SMB Cキャピタル株式会社	4.97%	
当社との関係	資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者への該当とともに、開示すべき重要な事項はありません。		

【日程】

取 締 役 会 決 議	平成 21 年 10 月 30 日
業 務 提 携 契 約 締 結	平成 21 年 10 月 30 日
事 業 開 始 日	平成 21 年 10 月 30 日

【今後の見通し】

当期業績予想（平成 21 年 10 月 15 日公表分）及び前期実績（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 （平成 22 年 3 月期）	309	△1,107	△1,139	△1,142
前期実績 （平成 21 年 3 月期）	114	△1,102	△1,113	△1,133

本件による平成 22 年 3 月期通期業績に与える影響は軽微であると考えております。今後当社の業績に重大な影響を与えることが判明した場合は、速やかにお知らせいたします。

（注）細胞シート工学について

細胞シート工学とは、東京女子医科大学の岡野光夫教授が開発した技術であり、ナノテクノロジーを活用した表面設計をもちいて温度変化により細胞の接着／脱接着を制御する温度応答性培養皿を使用し、自身やドナーの細胞をシート状に培養して無侵襲で回収・移植するという組織工学的手法。

以上

【本プレスリリースに関するお問合せ先】

株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
 経営管理部総務課 PIR 担当 榊原（さかきばら）
 TEL：0533-66-2020 FAX：0533-66-2019